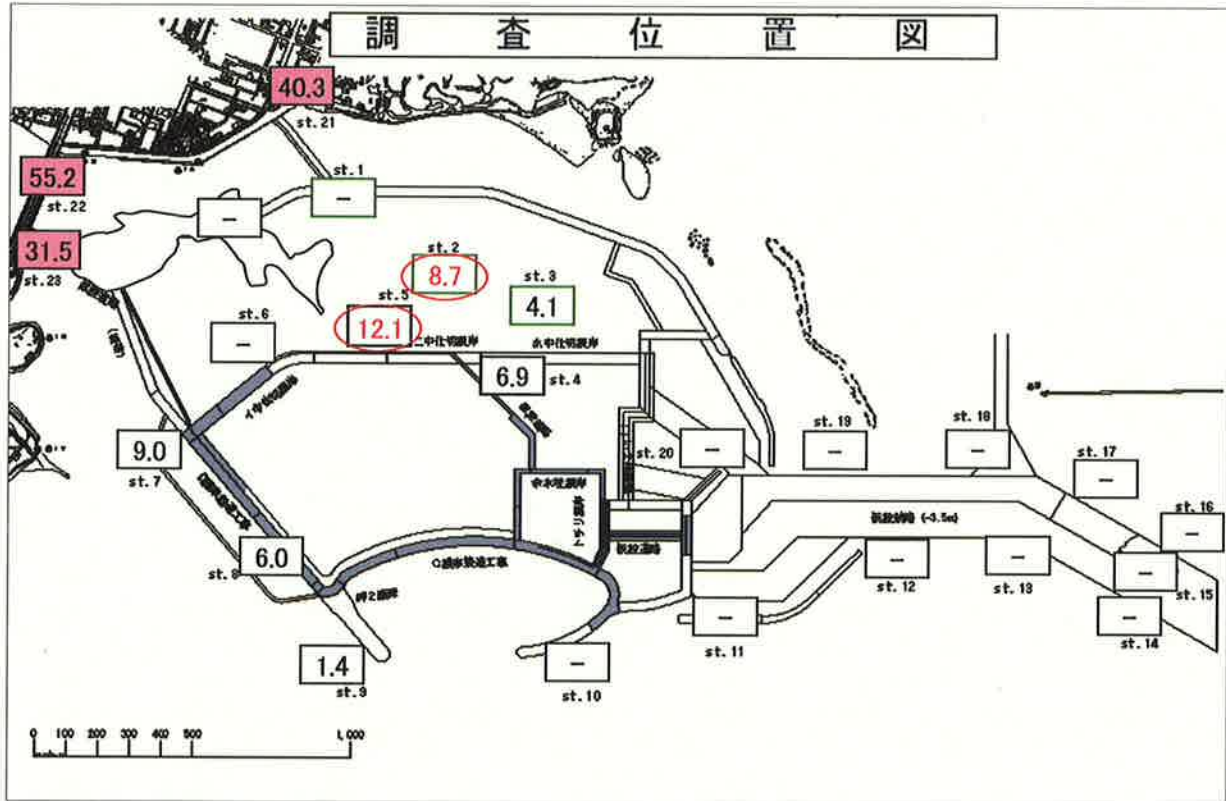


数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 6日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NE ~ ENE	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作・設置
	D護岸工事	汚濁防止膜設置
	二中仕切工事	土のう製作・設置
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	袋材撤去

数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

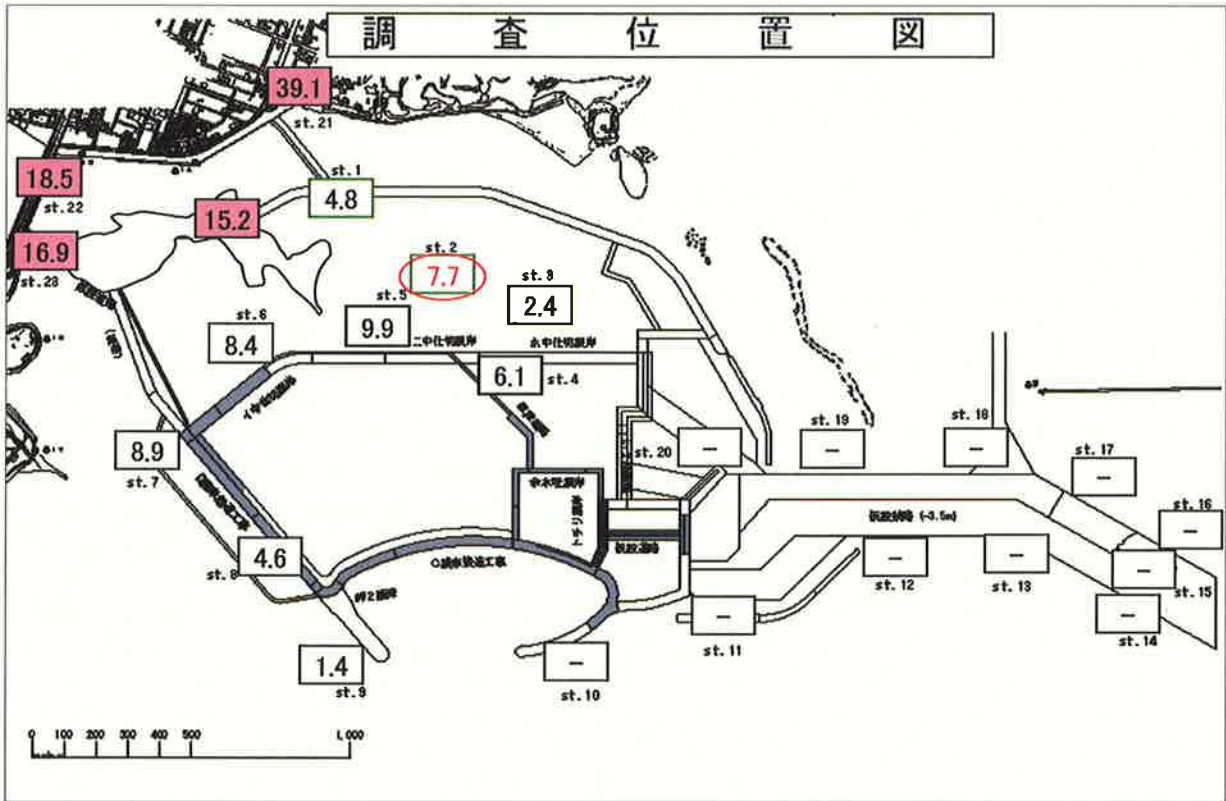
評価

補足として工事に近い場所で計測した値はSSで10.0であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。
現場付近では降雨はなかったが、内陸は発達した積乱雲による雷がなっていた影響もあり降雨が予想される。流入水路部の数値も高く、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散し基準値を超過したものと考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 7日 (木) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	曇～雨	ENE ~ E	2 ~ 3	下げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	土のう設置
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	袋材撤去

数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

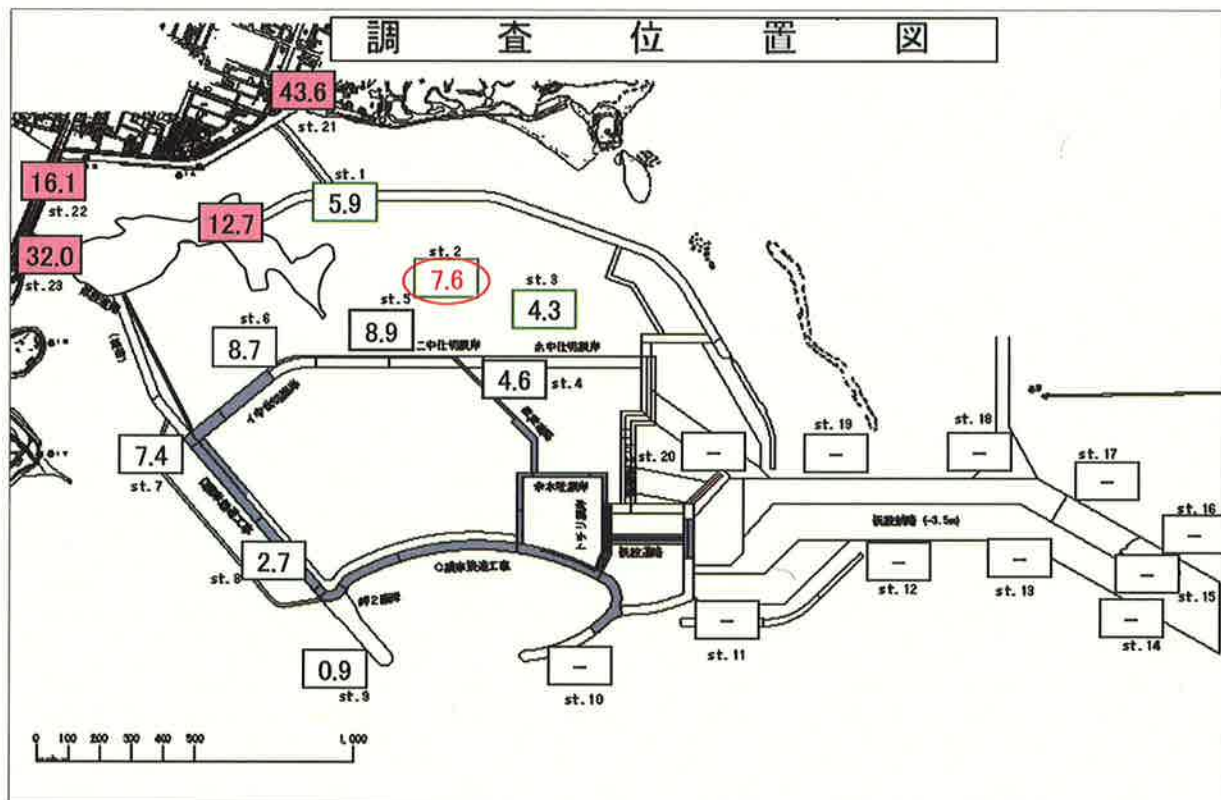
評価

基準値を超過した地点付近の工事は大型土のう製作・設置であり、濁りが発生する作業は行われていなかった。
補足として深掘部で計測した値はSSで15.2と高いことから、陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 8日 (金) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SE	1 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	土のう設置
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

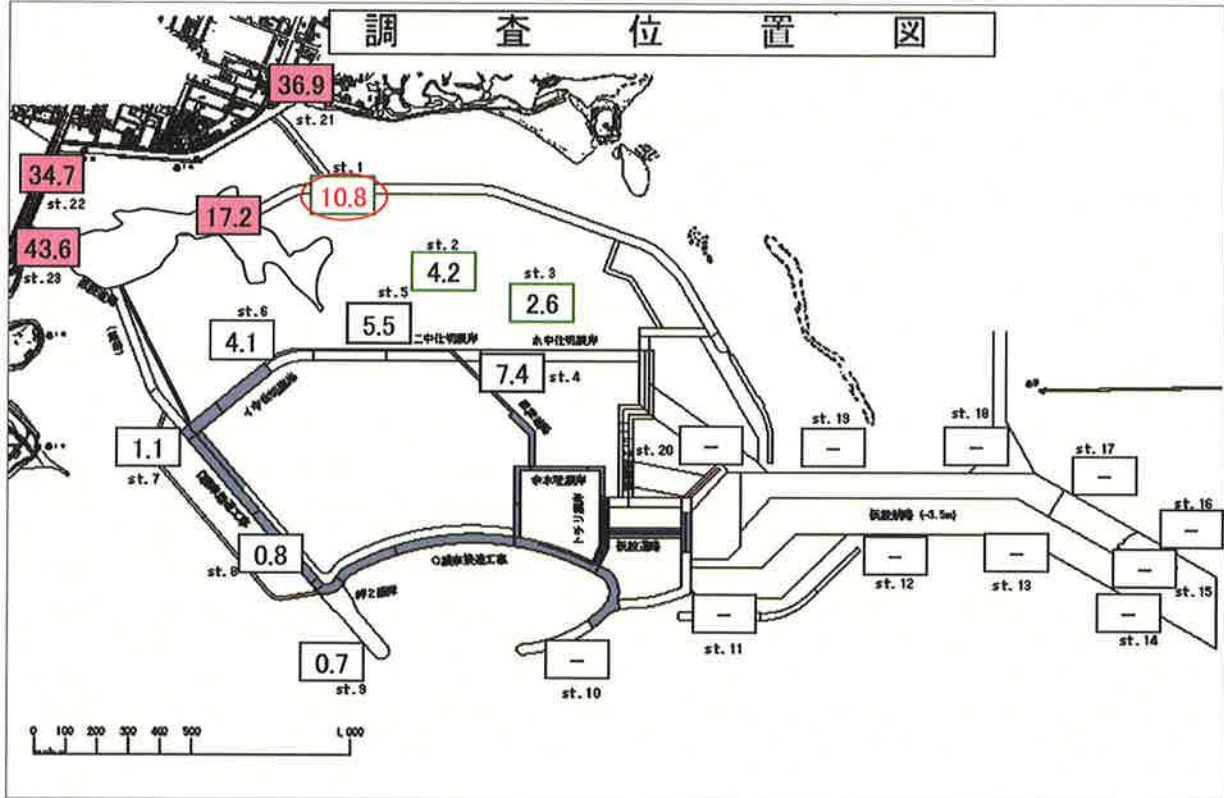
評価

基準値を超過した地点付近の工事は大型土のう製作・設置であり、濁りが発生する作業は行われていなかった。
 補足として深掘部で計測した値はSSで12.7と高いことから、陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 8 月 12 日 (火) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	曇	SW ~ SSW	1 ~ 4	上げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作
	D護岸工事	護岸均し
	二中仕切工事	土のう製作
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

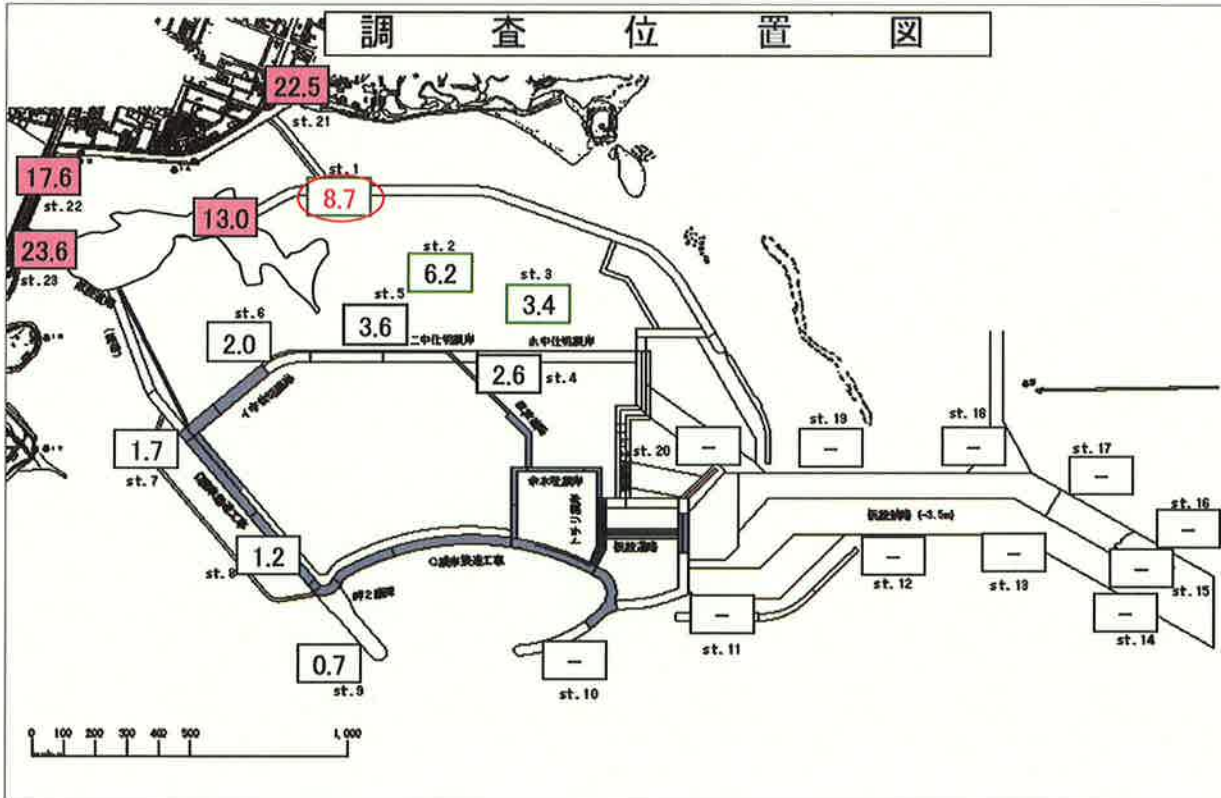
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。
 なお、基準値を超過した地点付近の作業は土のう製作で、濁りが発生する作業は行われていなかった。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 18日 (月) 10:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SSW ~ SW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21, 22, 23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作・設置
	D護岸工事	護岸均し
	ニ中仕切工事	作業はなし
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

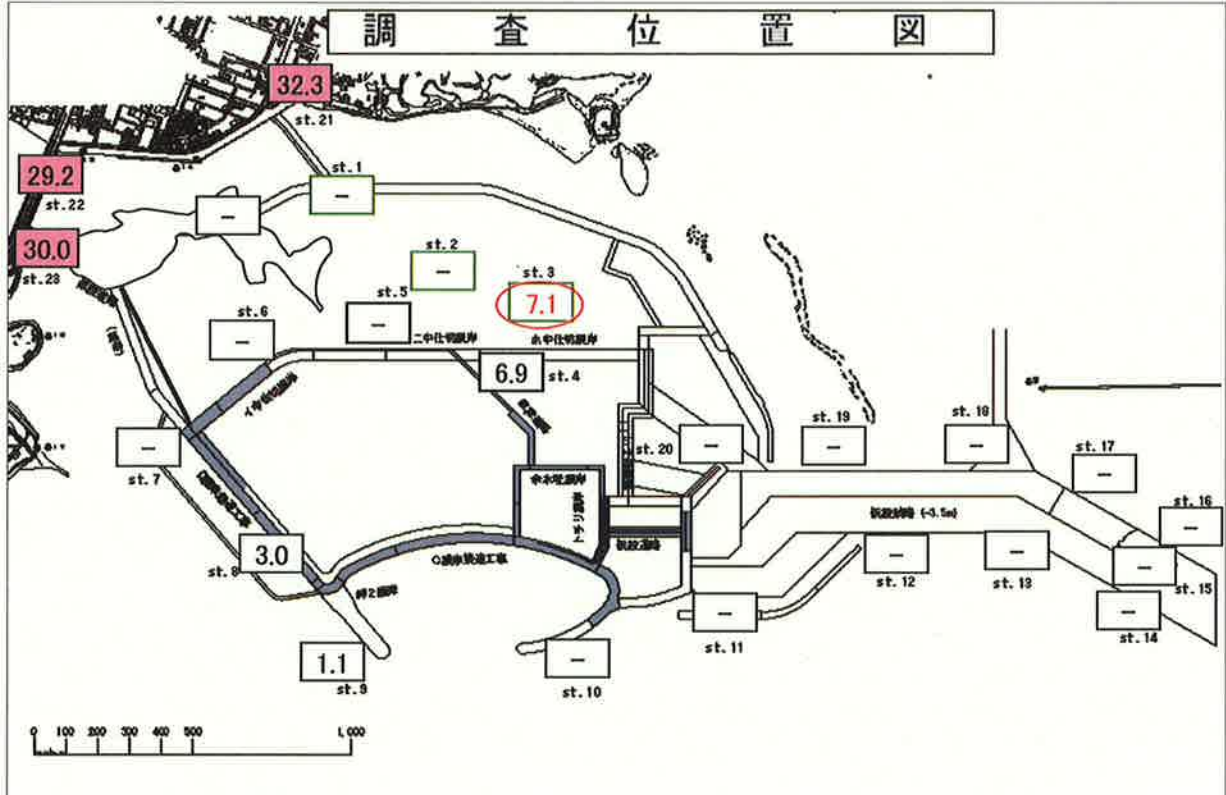
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。
 なお、基準値を超過した地点付近の作業は土のう製作で、濁りが発生する作業は行われていなかった。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 8 月 18 日 (月) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	W ~ SW	3	上げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	I中仕切工事	土のう製作・設置
	D護岸工事	護岸均し
	二中仕切工事	作業はなし
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

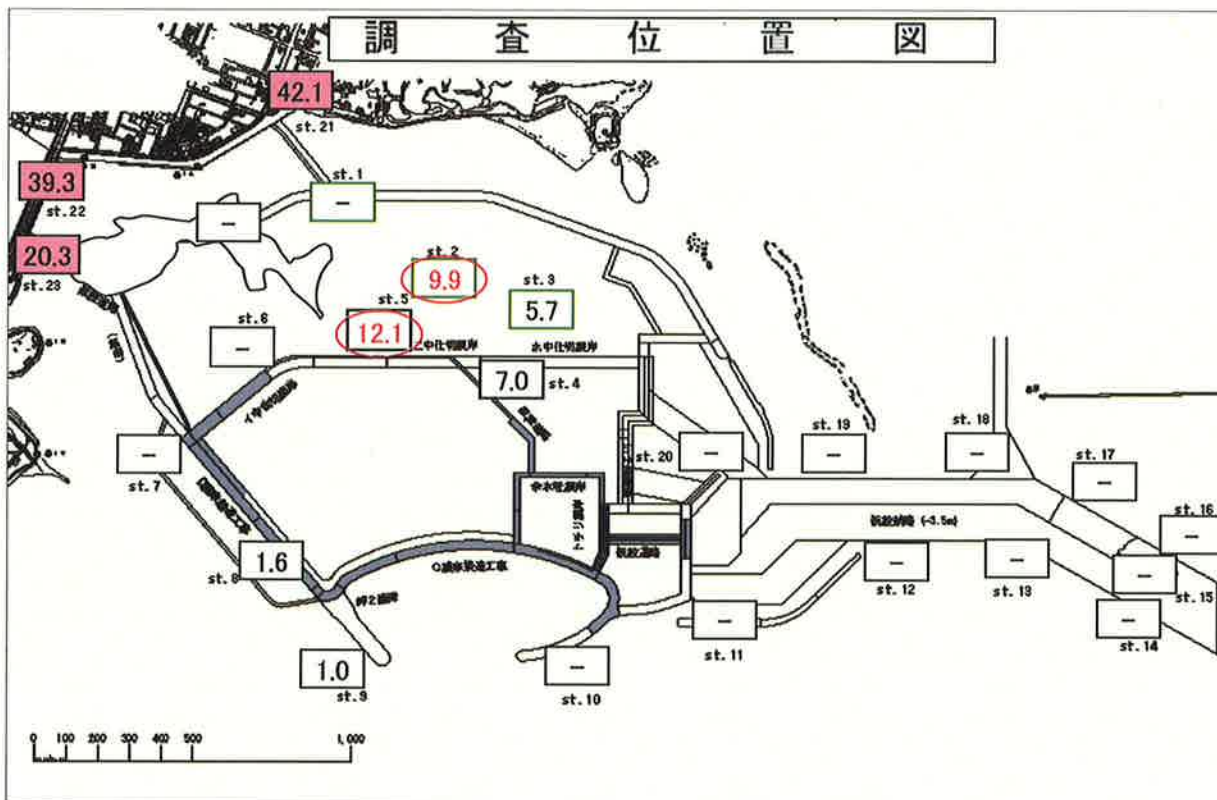
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。補足として深掘部に近い場所で計測した値はSSで8.2であり、基準超過が確認された地点よりも高い値であった。陸域からの濁りが下げ潮時にあわせて拡散し基準値を超過したものと考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 21日 (木) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SSW	2 ~ 3	干潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工場の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作・設置
	D護岸工事	護岸均し
	二中仕切工事	土のう製作
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

浅海域において強い濁りが見られた。

評価

基準値を超過した地点付近の工事は大型土のう製作であり、濁りが発生する作業は行われていなかった。

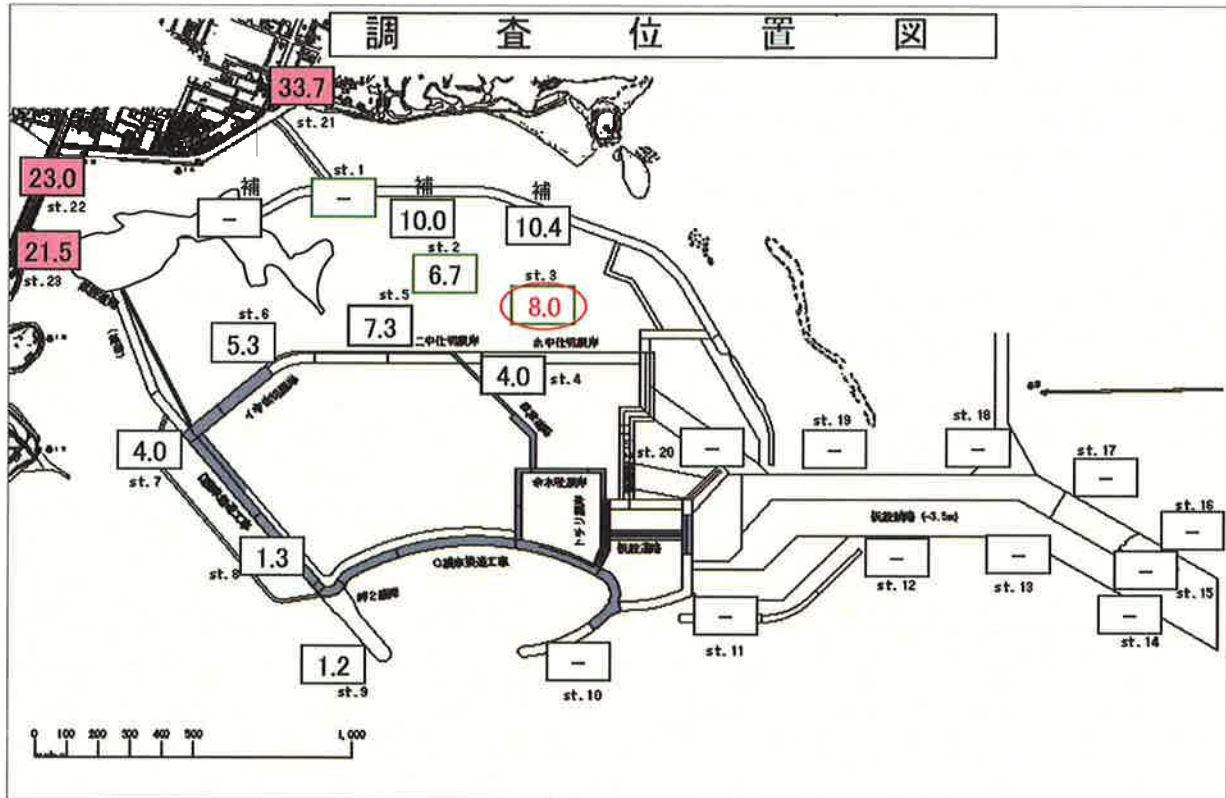
補足として工事に近い場所で計測した値はSSで8.4であり、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。

陸域(st.21)からの濁りが確認されていることから、この濁りが深掘部に滞留し下げ潮時に拡散したことから、調査が干潮時と重なったため水深が浅く(0.5m)基準値を超過したものと考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 22日 (金) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SW	2 ~ 4	下げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作・設置
	D護岸工事	護岸均し
	二中仕切工事	土のう製作
	C護岸工事	捨石投入
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

St.3付近において強い濁りが見られた。

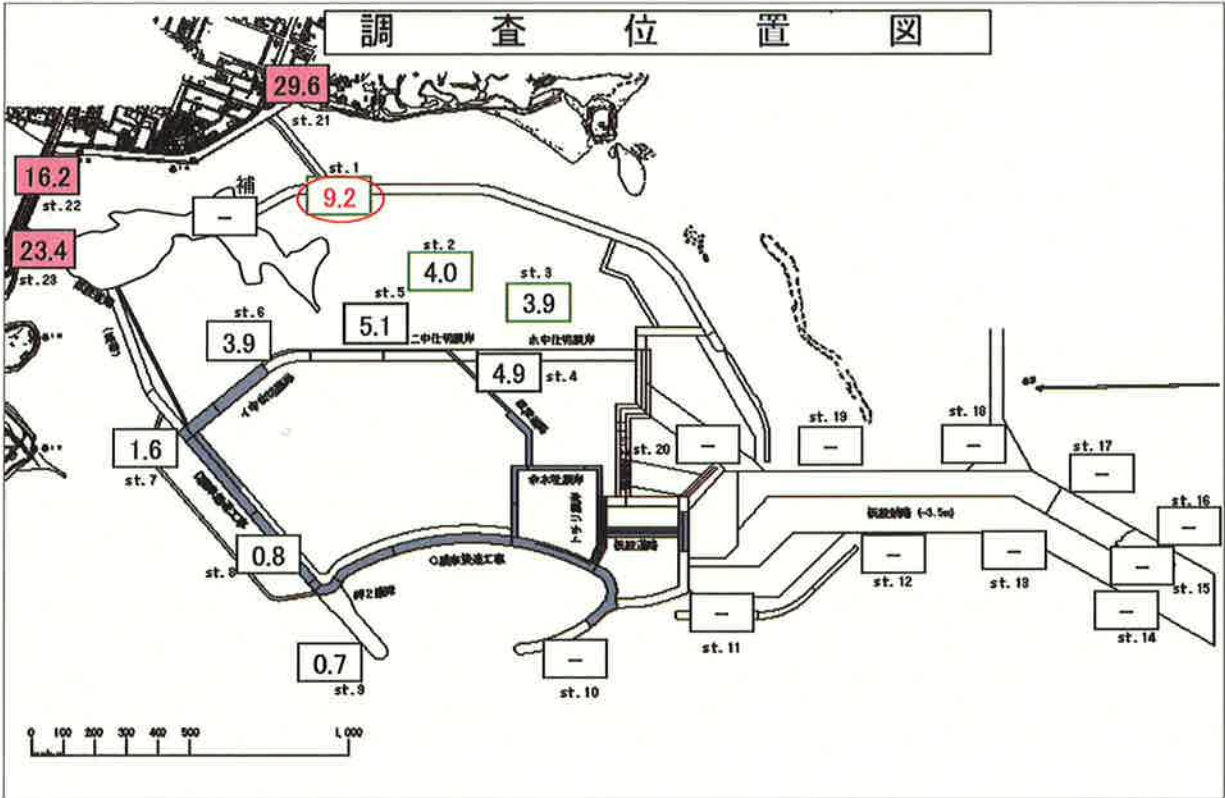
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。補足としてSt.3の北側及び、St.1とSt.2の間にて計測したところ、それぞれ10.4、10.0であった。基準値を超過した原因は陸域からの濁りが、砂洲に沿って流れており(補足調査結果参照)、下げ潮時にあわせて沖側へ拡散したことが基準を超過した原因と考えられる。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 23日 (土) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	SW	2 ~ 3	下げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定
濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	作業はなし
	D護岸工事	作業はなし
	二中仕切工事	作業はなし
	C護岸工事	作業はなし
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

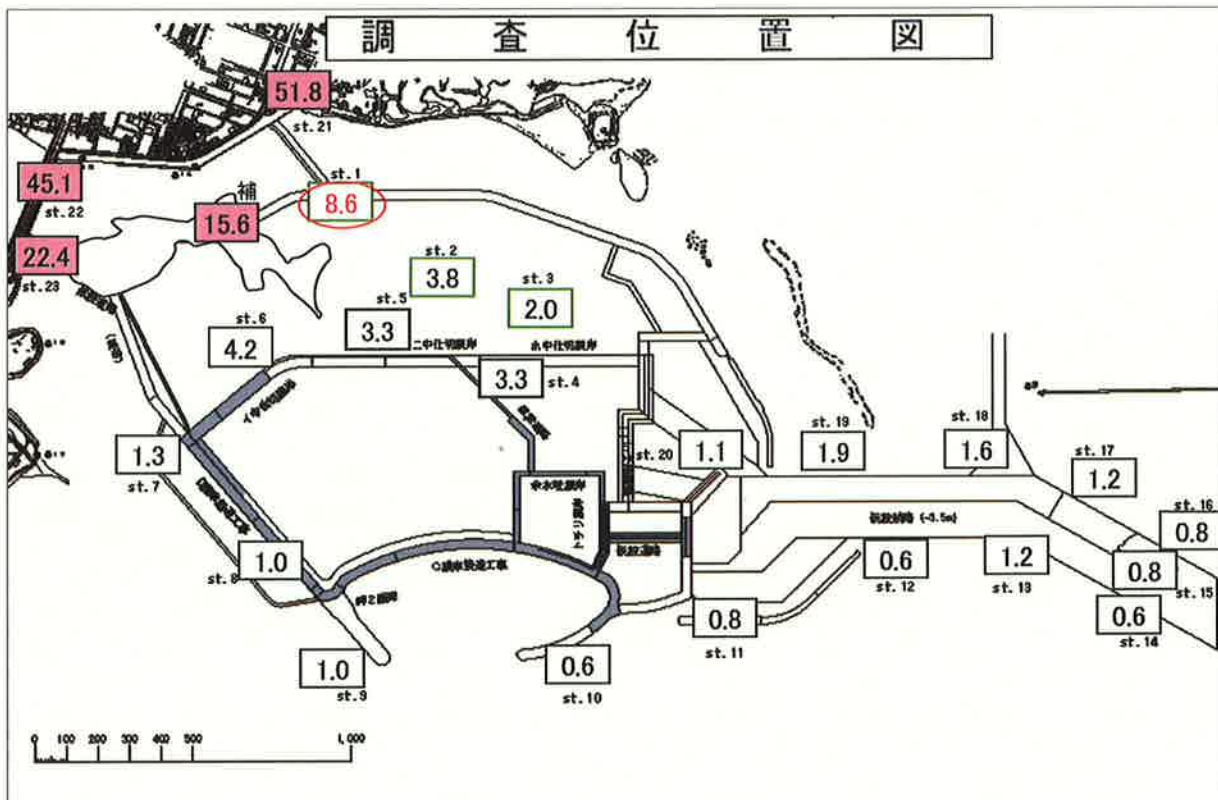
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。調査地点の水深が浅かった(0.5m)ことと、陸域からの濁りが下げ潮時に拡散したことにより基準値を超過したものと考えられる。
なお、基準値を超過した地点付近の作業は行われていなかった。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 27日 (水) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴～曇	NW ~ WNW	2 ~ 4	上げ潮	



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ中仕切工事	土のう製作・設置、裏埋材投入・均し
	D護岸工事	捨石投入・均し
	ニ中仕切工事	土のう製作・設置
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

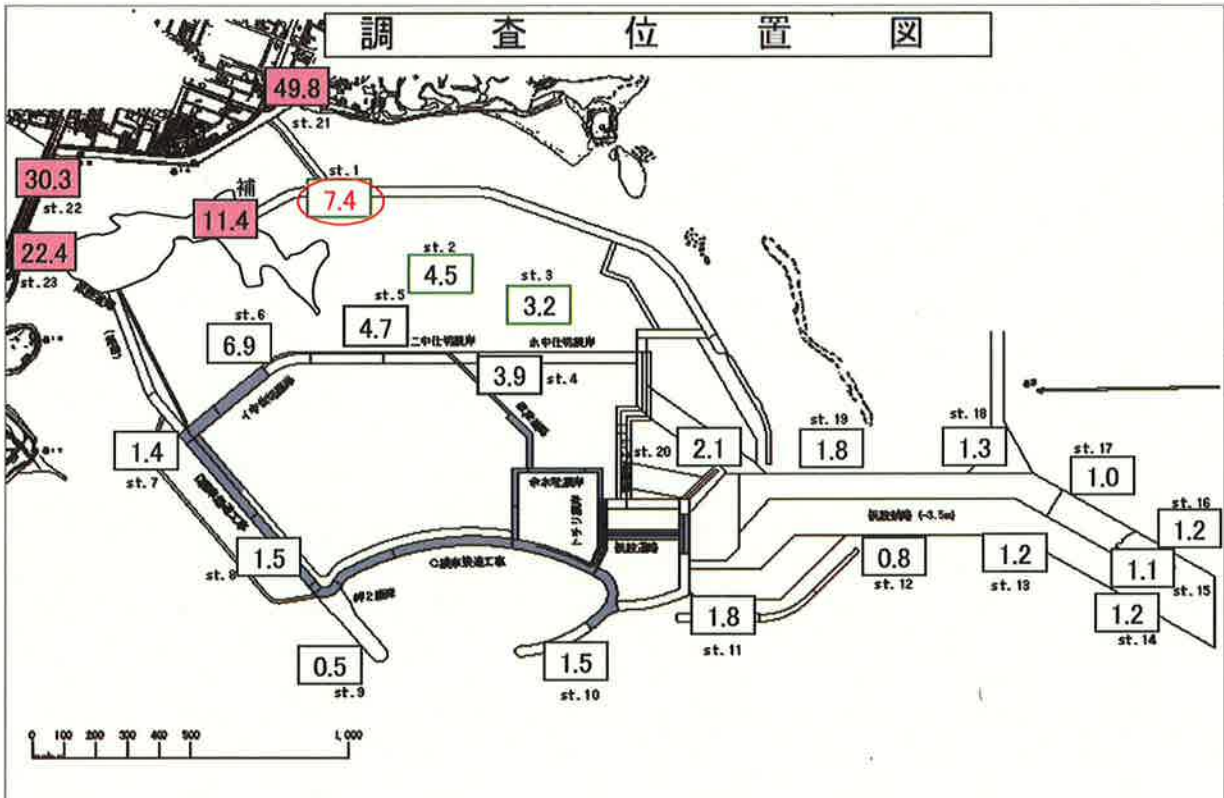
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。補足として深掘部で計測した値はSSで15.6と高いことから陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。なお、基準値を超過した地点の水深は0.7mであった。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20 年 8 月 29 日 (金) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NW ~ N	2 ~ 3	上げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ・二中仕切工事	土のう製作・設置、裏埋材投入・均し
	D護岸工事	護岸均し
	C護岸工事	護岸均し
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し
	浚渫工事	土のう製作・設置

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

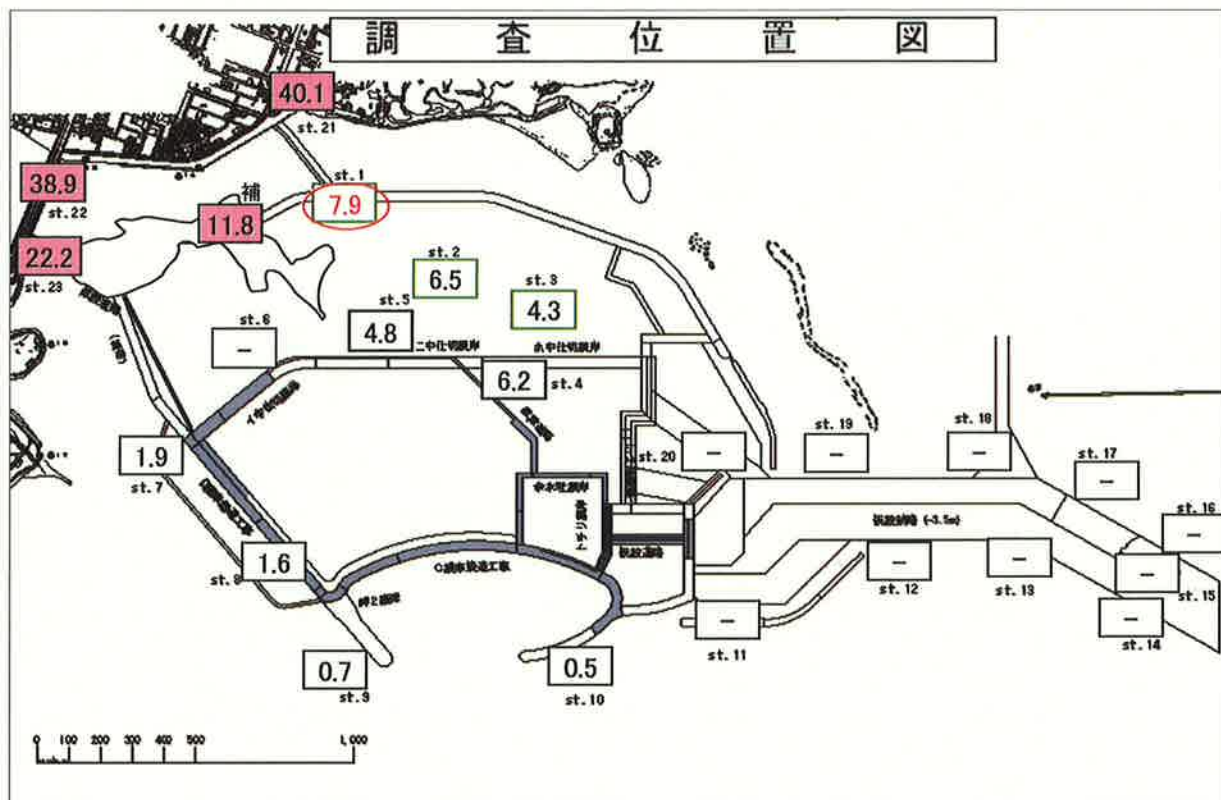
評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。補足として深掘部で計測した値はSSで11.4と高いことから、陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したものと考えられる。なお、基準値を超過した地点の水深は0.5mであった。

数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 8月 30日 (土) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	晴	NNW ~ NNE	2 ~ 3	上げ潮	



st.10~st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミド口監視地点 st.1~3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4~20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ・二中仕切工事	土のう製作・設置、裏埋材投入・均し
	D護岸工事	護岸均し
	C護岸工事	作業はなし
	仮設道路工事	裏埋材投入・均し
	浚渫工事	作業はなし

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1付近において強い濁りが見られた。

評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。補足として深掘部で計測した値はSSで11.8と高いことから、陸域からの濁りが深掘部に滞留し、この濁りが下げ潮時にあわせて拡散したことが基準値を超過したのと考えられる。なお、基準値を超過した地点の水深は0.5mであった。